

藤前干潟での清掃活動を実施

東海エレクトロニクス株式会社は、2023年5月13日（土）にSDGsへの貢献活動の一環として名古屋港にある藤前干潟周辺の清掃活動を行いました。

【活動概要】

実施日時：2023年5月13日（土）10:30～12:00

場所：愛知県名古屋市港区藤前干潟

清掃結果：計60袋（可燃ごみ49袋、不燃ごみ11袋）、及び不法投棄の大型家具2台、
タイヤ、木材等のゴミを回収

清掃範囲：藤前干潟の海岸沿い約1km

参加人数：58名

昨年の4月に引き続き、当社として今回で3度目となる藤前干潟での清掃活動を実施しました。前の週に雨が降ったという事もあり、ペットボトルなど大型のプラスチックゴミ等の漂着物や、昨年同様に小さなゴミも大量にありました。流れ着き滞留していたゴミ類の多くは、ペットボトル、弁当容器、ストロー等のプラスチック製品や飲料缶等、非分解の素材のものが殆どであり、日常生活でもできる限りゴミを出さない事、またゴミを出してしまった場合でもリサイクルを行うことが大事であると、参加者一同実感しました。

藤前干潟は2002年11月にラムサール条約（正式名称：「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」）に登録された湿地であり、今年で21周年を迎えます。今回の清掃活動中にも魚やカニ、カメなど多くの海洋生物を確認することができました。こうした魚類、甲殻類、海鳥、海洋哺乳類などがゴミを誤飲してしまうと、海洋生物の生態系の破壊に繋がります。私たち一人一人が環境保全の意識を持たなくてはいけないと感じる機会になりました。

毎年秋に参加している戸田川緑地での育樹活動も、下流に位置する藤前干潟の保全活動に結びついています。今後も地球温暖化や環境汚染などの環境問題に目を向け、自然共生社会、循環型社会の構築へ取り組んで参ります。



清掃中の様子



清掃前



清掃後



参加者



回収したゴミ

以上